

21.5.2018

世界循環経済フォーラム2018はアジアの循環経済を促進します。

フィンランドと日本は共にアジアにおける循環経済を進めてまいります。スイスのダボスで開催された循環アワード2018において、循環経済を推進する公的機関部門の世界ナンバーワンを受賞したフィンランド政府イノベーション基金 (Sitra) と日本国環境省は、10月22日から24日、横浜で開催される世界循環経済フォーラム (WCEF) を共同開催します。

WCEFでは、世界中から循環経済に関するステークホルダーが一同会し、循環経済に関するベストソリューションを提示します。

本年行われるこの象徴的なイベントでは、循環経済を通して企業がどのように新しいビジネスチャンスを探り、競争的優位を築くか、また、循環経済がどのように持続可能な開発目標の達成に貢献できるか、について議論します。WCEFの共同主催者は、欧州委員会、国連環境計画、エレン・マッカーサー財団が名を連ねます。第一回WCEFはフィンランドのヘルシンキで2017年に開催され、今年のイベントは第二回となり、初めてヨーロッパ以外で開催されるWCEFとなる。WCEF2018では、循環経済の世界的連携を更なる促進を目指します。

「アジアでは、膨大な量の生産と消費が起こっており、循環経済のブレークスルーを起こすことは極めて重要です。」Sitraのカーボンニュートラル・循環経済担当役員Mari Pantsar氏はこう語る。

「つまり、循環経済モデルの実現は地球の未来にとって、非常に重要となります。また、循環経済は地球全体に成長の雇用の大きな機会をもたらすことが出来るのです。」

EUは循環経済を世界的に進めるきわめて重要な役割をもち、そして世界循環経済フォーラムは、官民の連携をサポートし、循環経済を世界的に推進していく役割を果たします。

「日本は20年以上、循環経済に関する戦略を立て続けており、そして第4次となる戦略をまもなく公表する予定です。世界循環経済フォーラムでは、この練り直された戦略をご紹介します。」日本国環境省 栗西雅直氏はこう語る。

WCEFは2050年を見据えて

世界循環経済フォーラム2018は2050年における循環経済の姿や国際協力が与える影響について議論します。フォーラムで議論されるトピックは、経済的利益及び社会的包容力、エネルギー・気候変動問題の解決、循環経済と貿易、未来の輸送や海プラスチックゴミの削減の循環経済による解決などが挙げられます。WCEFでは、日本が世界的に主要循環経済の推進国の一つとなったか、そのストーリーにも注目していきます。

WCEFで語られるテーマはフィンランドがEUの議長国を務め、日本がG20のホストを務める2019年の礎となります。

WCEFは、世界のトップビジネスリーダー、政策策定者及び研究者などを2018年のイベントにスピーカーとして迎えます。スピーカーには、中川雅彦環境大臣、Kimmo Tiilikainen フィンランド住宅、エネルギー環境大臣、Izabella Teixeira 前ブラジル環境大臣、Janez Potocnik 国連環境計画国際資源・水共同議長及び石坂典子・石坂産業社長をお迎えする予定です。

第一回のフィンランド、ヘルシンキでのWCEFでは100カ国近くから1600名が参加し、半分以上ビジネス界の代表者でした。

循環経済と世界循環経済フォーラム

- ・循環経済は新しい持続可能なビジネスモデルを通して、経済的成長を目指すビジネスの新しいパラダイムである。競争力を高めつつ経済成長と天然資源の消費のデカップリングを助ける循環経済モデルに関するニュー・アクセンチュアの研究によると、循環経済は2030年までに4.5兆ドルの経済効果をもたらすことが出来ます。
- ・フィンランド政府イノベーション基金Sitraと日本国環境省は10月22日から24日まで横浜（日本）にて世界循環経済フォーラム2018 (WCEF) を共同開催します。また、2019年6月には、世界循環経済フォーラムは再びヘルシンキで開催される予定です。
- ・循環経済を通して企業がどのように新しいビジネスチャンスを探り、競争的優位を築くか、また、循環経済がどのように持続可能な開発目標の達成に貢献できるか、について議論します。

21.5.2018

- ・WCEF2018 のセッションはwww.wcef2018.comでライブ配信されます。ウェブ参加に関する詳細は後日お知らせします。
- ・フィンランド政府イノベーション基金 (Sitra) は、循環経済へ世界的な移行に対する先駆的取組が評価され、循環経済を推進する公的機関専門の世界ナンバーワンを受賞した
<https://www.sitra.fi/en/news/sitra-honoured-leading-driver-circular-economy-can-world-learn-finland/>.

詳細はwww.wcef2018.com、Twitter、Facebook、Instagram @SitraFund、ハッシュタグ #WCEF2018. でのオンライン会議に参加ください。

WCEF 2018に関するプレス受付は2018年9月に公開される予定です。<https://www.sitra.fi/en/articles/media/>
昨年WCEFのプレス写真

<https://www.flickr.com/photos/140833168@N04/albums/72157666403296338>

【連絡先】

Hanna-Leena Ottelin, Specialist, World Circular Economy Forum, Sitra, hanna-leena.ottelin(at)sitra.fi;
tel.: +358 50 376 9499

Mari Pantsar, Director, Carbon-Neutral Circular Economy, Sitra, mari.pantsar(at)sitra.fi; tel.: +358 50
382 0755

Sara Vihavainen, Communications specialist, World Circular Economy Forum,
sara.vihavainen(at)sitra.fi; tel.: +358 45 679 0551

Kenichiro Yajima, World Circular Economy Forum, the Ministry of the Environment of Japan,
moej_wcef2018(at)env.go.jp; tel.: +81 355 218 336